

選挙公報

午後8時まで投票できます
横浜市選挙管理委員会

泉区を笑顔溢れる街にしたい わたしがめざす4つの想い

- 安心して子育てできる街
 - ★児童手当の所得制限撤廃
 - ★子育て支援策の充実
 - ・医療費 (18歳まで)・保険料
 - ・給食費・おむつ代
 - ・子ども支払い利用料
 - ★中学校給食は業者の宅配費当たらあたたかい給食へ
- 福祉の充実と助け合いの街
 - ★全ての人の健康を守る
 - 地域包括ケアシステムの拡大
 - ・生活支援にかかわる
 - ・介護をする人たちの支援
- 農業のこれからを守る
 - ★地域の活性化
 - ・道の駅などの拠点づくり
 - ・泉区野菜のブランド化
 - ・シニア世代が活躍できる場
- 安心して外出できる街
 - ★子ども・高齢者も安心して外出できる
 - ・地域循環バスや高齢者への福祉タクシーチケット



無所属 坂田 まさみ

新たなコミュニティづくりに挑戦 わたしがめざすワクワク

★10代、20代の将来に対する悩みやワクワクする話し、行政に期待することなど、集まって話し合える場をつくる
★子育て中の方を対象に現在の不安ごとや行政への期待などについて先輩のお父さん、お母さん達と話し合える場をつくる
★子どもたちや高齢者が安心して外出できる街づくりなど都市整備について話し合える場をつくる
★小さな命を守るため、人とペットが幸せになる共生社会をめざし、動物保護、地域猫、去勢活動など、話し合える場をつくる
皆さんが集まりやすい地域の会館や施設を積極的に活用してこのような場をつくり、自分の力で地域の参加者、皆さんの生の声を行政に届けてまいります。

坂田まさみプロフィール 地元の同洋中学校卒業後は、町田学園高等学校 東京スタイリスト学園を経てファッション界へ。その後、OA機器会社・建設会社・地元産廃会社など幅広い経験あり。結婚後、長女、次女、長男と授かり 働きながら家事育児を経験し、現在は家族と母の介護 二匹の愛犬と生活。現在、地域では青少年指導員 4 期目、仕事面では横浜駅西口商店会連合会事務局長として勤務。

短所は、感性豊かなのかドラマ・アニメ・CM などでも直ぐに泣いてしまうのはピカイチです。また、クラフトと常に思います！

私達がやる事

- 教育**
 - 人間形成に作用影響して日本成長の促進剤になる力を生み出す事が出来る。
 - 日本人の誇りを持って発展する力が無限大の力となる。
- 力**
 - 未来のために登竜門の扉を開ける能力に限りなく拓く、時代に於いて取り残され、後追い日本。
 - 時代を切り開く先駆者を対象として世界一番手を出してくる事の必要不可欠。
- 老**
 - 高齢者向けの働き方の職場確保する。



ふみひろな

新しい市政をもっと前へ

- 学校給食** 学校調理の中学校給食、給食費無償化
- 小児医療費** 18歳まで無償化、出産費用ゼロ
- 特養ホーム** 待機期間短縮、補聴器補助
- 地域交通** バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実
- 気候危機** 再生エネ・省エネで脱炭素、原発ゼロ
- ジェンダー** 賃金格差解消、ハラ等、スメント、痴漢根絶
- 大型開発見直し** 不要不急な大型公共事業誘致大企業への優遇是正
- 開かれた議会へ** 政務活動費帳簿のネット公開、議員歳費の適正化検討



日本共産党 堀江 えり子

学童指導員40年 子どもがのびのび育つ社会に働く保護者が安心して子育てできるためには、誰でも学童保育所に入れるように行政の支援を増やすことが必要です。市政は日本共産党が4年前に掲げたカジノより中学校給食一が実現。新しい流れが生まれています。新しい中高齢者も輝いて働き、社会も高齢者も輝いて働きます。女性も高年齢でも輝いて働きます。参加できる横浜市政を目指して頑張ります。

力点

- ・地域住民の要望にそった深谷通橋基地跡地利用
- ・高すぎる学費の軽減
- ・医療・介護を必要としている人全てへ

【堀江えり子Profile】
1950年7月21日生まれ。法政大学法学部(二部)卒業。一般企業で働いたあと、保育園で保育士として働き、その後、中田学童保育所おひさまクラブ、立場学童保育所はなはなクラブで指導員、日本学童保育士協会理事、日本学童保育学会理事、中田北3丁目在住

未来へつなぐ

- 子どもの笑顔あふれるまちへ**
 - ◆保育・幼児教育の質の確保
 - ◆安全な放課後の充実
 - ◆教職員の働き方改革推進
 - ◆ヤングケアラーの啓発と支援
- いきいきとくらせるまちへ**
 - ◆健康ライフスタイル推進で健康寿命延伸
 - ◆高齢者・障害者の地域生活支援
 - ◆生活困窮者の自立支援
- 安心して暮らせる災害に強いまちへ**
 - ◆まちの不燃化・耐震化・無電柱化の推進
 - ◆「女性目線」の避難所対策と災害弱者支援の強化
 - ◆グリーンインフラを活用した減災対策
 - ◆空き家対策の促進
- 住み続けたいまち泉区へ**
 - ◆地域交通の充実
 - ◆伝統文化・スポーツを楽しむ環境整備
 - ◆地産地消と都市農業の活性化
 - ◆緑と憩い、スポーツと防災拠点の旧深谷通橋跡地の活用



立憲民主党公認 ふもと理恵 64歳

#女性の声が政治を変えろ!

ふもと理恵 ◆プロフィール

1959年 大阪市で生まれる
高校卒業まで大阪で過ごす
1979年 日本女子体育短期大学卒業
小学校教員生活スタート
・横浜国立大学
・中田小学校、深谷台小学校
・和泉小学校、緑園小学校

2010年 横浜市議員補欠選挙初当選
2011年 二期目当選
2015年 三期目当選
2019年 四期目当選
2022年 こども青少年教育常任委員長
基地対策特別委員会委員
横浜市都市計画審議会委員

泉区をもっと楽しく!

- 次の世代に、明るい未来をとどけたい**
ミドリムシのユーグレナでのベンチャーマインドを活かした明るい未来への推進
- 当事者の声を地域社会の課題解決へ
 - ・シェアオフィスやコワーキングスペースなどの整備でテレワーク、サテライトオフィスの積極的支援
 - ・地域でつながるオンライン化：ペーパーレス化、オンライン会議の利用促進
 - 地域経済の活性：泉区をもっと楽しく！
地域を盛り上げる「泉区肉まつり」などのOMOイベントを推進します。
 - これからも、みんなで助け合える街へ
 - ・健康長寿のまちづくり
 - ・若い世代が安心して、子供を産み育てられるような取り組み
- (株)ユーグレナ 社員/自治会長**



無所属 村花 ひろし 46歳

<プロフィール>
1976年7月7日生まれ
京都府城陽市出身
北海道大学 水産学部卒業
大学院 水産科学研究科修士修了
2006年より朝日ユーグレナで勤務
2022年自治会長 泉区肉まつりを初開催

村花ひろしは、企業や労働組合、宗教団体などの支援を受けずに、選挙や政治活動を行っています。

「経験と実績」人口減少阻止に全力投球!

- 宅地規制を緩和し、建蔽率、容積率をアップし、子育て世代の転入を促進。用途地域と線引きの柔軟な見直し、市街地調整地域の大胆な見直し。総合的な空き家対策の推進。
- 横浜都市計画マスタープラン改定(令和7)にあわせ、戦略的な都市づくりを提唱。
- 東名横浜インターチェンジ周辺土地の活用。農用地を転換し物流・データセンター等の誘致。その上でハウスで効率的・収益性の高い農業の集約化・大規模化。輸送コスト削減し持続的農業。カーボンプリントアウトを視野としたラックの電動化。自動化基地を設け全国の物流拠地に。スクールゾーンにおける子どもへの交通事故死ゼロ安全安心なスクールゾーンの整備。
- 横浜市ですべての小学校通学区域(340校)について、警察が保有する交通事故データを可視化する「IC200」をデータを活用し、交通安全教育の充実、ハンパやカラーベルトなど安全対策を引き続きスクールゾーンの歩道設置を進めます。東中田小の残された箇所・新橋小(中田中など)道路整備の解消。
- 環状3号線の中田地区の事業化。深谷通橋跡地の外周道路環状3号線4号線。かまぐらとこの連絡道路の都市計画の手続きに取り組みます。常時混雑している国道1号線戸塚環状道路を移転し交通支障を立体的に解消。横浜新道の上り線3車線化。政令による政令指定都市を廃止。法律に基づく特別市制度の実現。
- 県との二重行政解消に向けて、他の指定都市とも連携し、国に対し特別市の法制化に強力に働きかけます。
- ヨコハマでの誘致に取り組んで来た2027国際園芸博覧会が万国博覧会に。
- 正式名称が「GREEN X REO」となり、DSGやDXの実現に貢献する博覧会と世界と共有。
- 柔軟な市有地活用により自治会町会等建設が可能なように緑地保存した市有地の空いているスペースを利用できるように条例を改定。
- 国立群馬高専・機械工学科卒
 - 日本コムピア㈱ ●相鉄建設(株)
 - すが義博(前内閣総理大臣)事務所長
 - 第48代横浜市議会議長
 - 横浜市議員6期
 - 自民党横浜市泉区連合支部支部長
 - 横浜市ボウリング協会会長
 - 学童野球北部球友会会長
 - 親善交流ジュニアリーグ会長
 - 横浜市早期野球連盟副会長
 - 全日本不動産協会横浜支部顧問
 - 神奈川県地産地消協会西部支部顧問
 - 横浜市管工事協同組合顧問
 - 横浜市地質調査協会顧問
 - 神奈川県測量設計業協会顧問



自民党 かじむら みつる 充

生まれ育った泉区のために! 変える勇気と守る責任!

- 横浜市は人口減少に転じたことにより行政の財源も減少します。しかし、上下水道や道路等、多くのインフラの維持・行政サービスには多くの財源が必要です。将来の横浜市の財政について、広域的・長期的視点に立って判断をする事が重要です。「財源無くして行政サービス無し」私の家は先祖代々の地で生活を営んでいます。引き続き横浜市・泉区のために日々努力してまいりますので多くの方の応援を賜りますようお願い致します。
- 子育てのしやすいまち 泉区を目指す!
 - 水と緑のまち 泉区! 生まれ育った我がまちの環境保全推進!
 - 防犯・安全安心対策を推進!
 - 文化の拠点整備と地域スポーツの環境整備!
 - 災害時に地域防災拠点がない備えの徹底!
- プロフィール**
母・妻・中学生・小学生の5人家族 ●1973年泉区和泉町生まれ 先祖代々続く農家の長男として生まれる ●善隣幼稚園 ●いずみ野小・中学校 ●県立中沢高等学校 ●東京農業大学卒 ●2011年横浜市議員選挙初当選(3期)
【地域の活動】 ●泉区青少年交通安全連絡協議会役員 ●社団法人泉区支部第13ブロック役員 ●社団法人泉区造園業協会戸塚支部役員 ●泉区PTA連絡協議会副会長等、歴任 ●泉区の空と川に鯉を泳がす会代表(鯉のぼり大会) ●JA横浜和泉支部三家地区支部長 ●泉区ゴルフ協会会長 ●和泉北部連合自治会顧問 ●和泉川中央水辺愛護会顧問 ●財団法人ソフトボール協会第三審判員 ●朝日本ゲートボール連合会第三審判員 ●泉消防団第三分団一団員(2004年入団)



横山 ゆうたろう 49才